

# 平成 31 年度事業計画書

テーマ：医療・介護・福祉ネットワークの連携を図り、心身機能の自立支援と安心ある暮らしの地域交流を目指す

サブテーマ：自己決定に繋げて協力や選択肢が増えるよう、地域共生社会づくりに努める

## あじさい園居宅介護支援事業所

### 1. 本人、家族が安心して生活できるようにする（独居、高齢者夫婦、認知症、困難事例等）

24時間相談・対応ができる、気軽に立ち寄れる地域のステーションを目指す

- ① 社会保障制度（高齢者・障害者福祉、生活保護）、成年後見人制度を理解し活用する。
- ② 地域見守りネットワークへの参画、災害や緊急連絡簿の定期更新を行い漏れを防止する。
- ③ アンケートの実施により課題の解決を図り、サービスの充実を図る。
- ④ カンファレンスを開催し、本人、家族の想いを確認してサポートする。
- ⑤ 坂井市基幹型包括支援センター、三国包括支援センターへの相談。支援を仰ぎ連携を図る。
- ⑥ 民生委員、福祉員、住民のサポート、イオンフォーマルの確認と発掘により在宅生活の継続を図る。
- ⑦ 薬局等、近隣への情報提供を呼びかけ、非常時の応援体制を作る。
- ⑧ 情報連携時の個人情報の取り扱い強化に努める。

### 2. 医療、介護、福祉サービスの連携を強化

在宅復帰、看取りの対応、医療ニーズへの対応

- ① 入退院時の情報提供を行い連携を図る。
- ② 在宅情報共有ネットワークに参加し、コミュニケーションを図り、安心して暮らせるようサポートする。
- ③ 多職種連携カンファレンスに参加し、ケアの方針を共有する。
- ④ 他事業所との情報交換を行い、地域連携の相互理解を深める。

⑤主治医と専門職の面談、サービス担当者会議にて情報共有を行い、在宅生活が継続できるようにする。

### 3. 研修会へ定期的に参加し、質の向上を目指す

地域ケア会議における支援ネットワークの構築にて、地域の課題解決能力を高める

- ①主任ケアマネを中心に、毎日のミーティングより、個別・地域課題からマネジメントの実践力の向上を図る。
- ②主任ケアマネの研修の企画や講師、ファシリテーターの参加、協力を行う。
- ③新人ケアマネ見学実習の受入れ等、協力体制を整備する。
- ④地域ケア会議、事例検討会の参加にて相談支援体制により、相互の理解と確認により、地域の体制づくりを進める。
- ⑤坂井地区広域連合主催のスキルアップ研修に参加する。